

科目名称	動物臨床検査学
授業コード	BC251
英語名称	
学期	2024年度後期
単位	2.0
担当教員	岩花 倫生
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	様々な臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定機器の正しい扱い方、所見の記録方法を修得する。
科目に関連する実務経験と授業への活用	製薬会社における創薬研究と獣医系大学大学院の博士課程で研究に携ったことから、知識と技術と経験を授業に活用する。
到達目標	ディプロマ・ポリシーにおける「人と動物の『共生』」についての科学的な専門知識と調査・研究手法を身につけている。また、カリキュラム・ポリシーにおける関係資格取得のための必須科目であり、専門的な知識と技術を実践的に修得する。 これらのポリシーに基づき、動物病院業務に必要な臨床検査学の知識をコアカリキュラムに則って修得する。 動物臨床検査の目的や検査の際に動物に与える影響を理解し、説明できる。
計画・内容	第1回 臨床検査の概要：臨床検査における愛玩動物看護師の役割、血液検体の取扱い、全血球計算法（CBC）の基本、血液塗抹標本 第2回 血液塗抹標本の観察、赤血球恒数、貧血 第3回 血液成分について（赤血球、白血球の分化、顕微鏡像） 第4回 血液凝固検査、赤血球凝集検査、血液型 第5回 血液生化学検査の基本事項、電解質、ミネラル 第6回 タンパク関連、含窒素関連 第7回 酵素関連 第8回 脂質代謝と血液生化学 第9回 脂質・糖質・糖尿病 第10回 腎機能および心機能のマーカー、免疫血清学的検査 第11回 甲状腺機能の検査、副腎機能の検査、血液ガス分析 第12回 尿検査：取扱い、尿の性状と検査の種類、尿沈渣 第13回 糞便検査：採便、寄生虫、虫卵、細胞診：検体の採取、細胞診断の目的と方法 第14回 病理組織検査、遺伝子検査 第15回 動物臨床検査学のまとめ 愛玩動物看護師のカリキュラム（到達目標）との対比 第1回講義 1. 臨床検査の基礎 1) 臨床検査における愛玩動物看護師の役割について理解する 2) 基準値、感度、特異度、精度管理について理解する 3) 検体採取法（血液、尿、便、粘膜、スワブ、体表組織など）について理解する 2. 血液検査 1) 血漿、血清の分離法について理解する 第2～3回講義 2. 血液検査

計画・内容	2) 全血球計算法 (CBC) について理解する 3) 血液塗抹の作製及び観察法について理解する 4) ヘマトクリット管を用いた検査について理解する 第4回講義 2. 血液検査 5) 凝固検査の目的と意義について理解する 第5回～11回講義 2. 血液検査 6) 血液化学検査の目的と意義について理解する 7) 血液ガス検査の目的と意義について理解する 8) 免疫学的検査の目的と意義について理解する 第12回講義 3. 尿検査 1) 尿の性状検査について理解する 2) 尿沈渣について理解する 第13回講義 4. 糞便検査 1) 虫卵・原虫の検出法について理解する 2) 細菌の観察法について理解する 5. 細胞診と病理組織検査 1) 細胞診断の目的と方法について理解する 第14回講義 5. 細胞診と病理組織検査 2) 病理組織検査のための検体の取扱いについて理解する 6. 遺伝子検査 1) 遺伝子検査の目的と応用例について理解する 2) 遺伝子検体の採取及び取扱いについて理解する
授業の進め方	教科書に沿ってスライド、ビデオ等を使用し、最新の情報を盛り込み解説する。 授業の最後に知識と理解度を確認する
能動的な学びの実施	学生への質問も活発に行う予定なので、積極的な授業態度が期待される。
授業時間外の学修	授業後ので知識を確認し、不明確なところは教科書で確認する他、理解できないことはメール等で質問する。 。授業毎、予習2時間、復習2時間程度を目安とする。授業15回で60時間となる。
教科書・参考書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書7巻 動物内科看護学/動物臨床検査学 2022年2月 改訂新版第1刷発行 一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会 カリキュラム委員会 発行所: EDUWARD Press 参考書: asBOOKS犬と猫の血液学(DVD付) (必須ではない) 著: 久末正晴 出版: EDUWARD Press
成績評価方法と基準	講義に10回以上出席し、期末試験 (知識確認試験: 100%) で規定の60点以上でないと単位を付与することはできない。
課題等に対するフィードバック	小テスト等を講義内で実施し、適宜解説する。質問を受付、フィードバックする。
オフィスアワー	CampusSquareを参照。
留意事項	愛玩動物看護師国家試験の受験資格必須科目である。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	Zoomによるライブ授業を行い、記録から出席状況を把握する。 成績はライブ授業の出席状況 (10回以上) とWebClassによる小テスト (20%) および期末試験 (知識確認試験: 80%) の結果から総合的に評価し、60点以上に単位を付与する。 ライブで授業を受けられない場合は録画を視聴するように準備する。録画を視聴した場合はその旨を報告する。小テストおよび期末試験 (知識確認試験) で総合的に評価する。